

シンポジウム

# 医薬品行政の改革を考える

## — 薬害肝炎検証・再発防止委員会をふまえて —

本年7月、厚生労働省の「薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための医薬品行政のあり方検討委員会」は安全対策の強化に焦点をあてた「中間とりまとめ」を公表した。

繰り返される薬害の歴史に終止符を打つためには、どのようなシステム改革が必要なのか？米国で進行中のFDA改革の原動力となった米国アカデミー・医学研究所の報告書を監訳したNPO法人日本医学ジャーナリスト協会副会長の瀬尾隆氏、「臨床評価」誌の編集スタッフとして医薬品の問題に携わってきた栗原千絵子氏を招いて、皆さんとともに考えたいと思います。

### 第1部 報告と問題提起

- 「中間とりまとめ」と薬害防止法  
「臨床評価」編集スタッフ 栗原 千絵子
- FDAの薬事規制改革  
NPO法人日本医学ジャーナリスト協会副会長 瀬尾 隆
- NGO活動を踏まえた提言  
薬害オンブズパーソン会議事務局 水口 真寿美



栗原 千絵子  
「臨床評価」編集スタッフ



瀬尾 隆  
日本医学ジャーナリスト協会副会長



水口 真寿美  
薬害オンブズパーソン会議事務局



コーディネーター 別府 宏圀  
医薬品・治療研究会 代表

### 第2部 ディスカッション — 医薬品行政の改革 —

2008年12月7日(日)  
明治大学リバティールホール 13:30~17:00

東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学リバティールタワー 1F 1013

- 【交通のご案内】
- JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅 下車徒歩3分
  - 東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅 下車徒歩5分
  - 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線/神保町駅 下車徒歩5分

参加費無料  
事前申込不要

